

学会発表から論文へ

E.A.G.L.E. (Excellence Accelerator for Grounded Learning Environment) 専門医のための論文執筆ワークショップ 2020年1月短期集中コースのご案内

2020年1月12日（日）・13日（月・祝）

“専攻医・専門医の論文執筆を支援するシステマティック・ガイダンスの提供”

- ◆ E.A.G.L.E. (Excellence Accelerator for Grounded Learning Environment) 専門医のための論文執筆ワークショップは、忙しい専門医の論文原稿執筆を支援するために開発されました。
- ◆ 5回の講義・演習を通して、E.A.G.L.E.プログラムの手法とツールを使用し、雑誌へ投稿する“サイエンティフィックな論文”執筆を支援する実践的なワークショップです。

E.A.G.L.E. (Excellence Accelerator for Grounded Learning Environment)プログラム

- “研究の見取り図作成”をエスノグラフィー研究から理論化して、ユニークなツールとテクニックにまとめ上げたのが、米国スタンフォード大学で博士号を取得したマレーシア・プトラ大学（Universiti Putra Malaysia:UPM）デザイン・建築学部主任教授前学部長のDr. ラヒナ・イブラヒム教授です。
- 早く、効率的に研究成果を公表するために開発された9つのツールとテクニックで、“研究の見取り図”を作成しながら、論文概要のドラフトを作成していきます。

コースの概要

E.A.G.L.E. 専門医のための論文執筆ワークショップは、インパクトの高い研究論文を執筆するための構成要素をモジュール化して、A～Eのパッケージにまとめています。

パッケージAは臨床的な問題の提示について説明し、論文の目的を組み立てます。パッケージBでは、問題からリサーチクエスションの目的と期待される結果を順序立てて組み立てていきます。パッケージCは先行研究のレビューを系統的に行い、パッケージDでは投稿する論文の理論的基礎を開発します。最後のパッケージEでは、研究全体を論文の形式にまとめていきます。

参加者の声

“研究成果報告の投稿が迫っている。草稿の目途がついた。”— 大学病院の医師

“次の研究計画のマッピングが出来た。”— 大学教授（医学系）

“集中して論文作成に取り組めるので、費用対効果は高い。”— 大学教員（看護系）

〔リサーチライティング・ブートキャンプ及びEAGLEワークショップ1の参加者〕

運営：ヘルスケアリサーチ株式会社

研修実施：Grounded Learning (M) Sdn. Bhd.

* この研修プログラムは、Universiti Putra Malaysiaのライセンスの下、Grounded Learning (M) Sdn. Bhd.が実施するものです。日本での運営事務局はヘルスケアリサーチ株式会社が受託しています。

協力：バース・ビュー株式会社

[EW-3S] E.A.G.L.E. 専門医のための論文執筆ワークショップ 2020年1月コース

ワークショップは、1回2時間×5回のパッケージA・B・C・D・Eから構成されています。

パッケージA-臨床上の問題を提示し、論文の目的を組み立てる方法を学ぶ	1月12日(日) 10:00~12:00
パッケージB-論文の目的と期待される成果を設定する方法を学ぶ	1月12日(日) 13:00~15:00
パッケージC-先行研究を系統的にレビューする方法を学ぶ	1月12日(日) 15:30~17:30
パッケージD-論文の理論的基礎を作る方法を学ぶ	1月13日(月・祝) 10:00~12:00
パッケージE-科学研究論文の形式を整える方法を学ぶ	1月13日(月・祝) 13:00~15:00

会場	バース・ビュー株式会社 会議室 (東京都文京区本郷4丁目5-10 サンファミリー本郷3階)
参加費	50,000円 (パッケージA~E受講料、テキスト代、消費税込み)
定員	各回10名
トレーナー及び教材	日本の認定トレーナー 野村眞弓が担当します。 教材は英文と和文の対訳です。
修了証	A~Eのクラスをすべて受講された方には、Grounded Learning、EAGLE Program Japan、Universiti Putra Malaysiaの連名による受講修了証を授与します。

申し込み方法

- EAGLE Program Japanのサイトに掲載している「申し込みフォーム」または右記のQRコードからお申込みください。

URL www.healthcare-research.jp/eagle-program-japan/



- 申し込み期限：2019年12月27日(金)

支払い方法

- 口座振込、クレジットカード(PayPal)、現金のいずれかで初回受講日までにお支払いください。
- 申し込み後に受講詳細と振込先をご連絡します。



開発者 Dr.ラヒナ・イブラヒム (Rahinah Ibrahim) 教授

マレーシア・プトラ大学 (Universiti Putra Malaysia) デザイン・建築学部 主任教授・前学部長

- “Sustainable Design Informatics”の研究で、コンピュータ統合アプリケーションの理論の確立について重点的に取り組む。
- 社会文化的・環境的な文脈をベースとした認知行動の分析及び解釈を、指導法として体系化し、その実践に熟達
- 50か国以上で21以上の知的所有権を取得、3つの特許を商業化
- SCOPUSSS 高サイトスコア論文 9



トレーナー 野村眞弓

ヘルスケアリサーチ株式会社 代表取締役社長

- 2001年 日本大学大学院グローバルビジネス研究科 修了 修士(経営学)
- 2005年 千葉大学大学院社会文化科学研究科 修了 博士(学術)
- 2019年 E.A.G.L.E. 基礎トレーナー 認定

お問い合わせ・お申込み

ヘルスケアリサーチ株式会社 〒103-0004 東京都中央区東日本橋2-28-4 日本橋CETビル2階

E-mail: eagle@healthcare-research.jp